

平成21年度の組織改正の概要

【基本的な考え方】

－長期構想の実現に向けた地方分権の担い手としての組織体制の整備－

- 1 時代の要請に的確に対応する組織体制の整備
- 2 環境変化に対応した組織改正

1 北陸新幹線開業に向けた取組強化

- ・ 企画振興部に**新幹線・交通対策監**と**新幹線・交通対策監室**を設置し、北陸新幹線の建設促進と二次交通を含めた交通対策、並行在来線対策、開業効果活用に関する取り組みなど新幹線対策について、総合的、一体的に対応する体制を整備
新幹線・交通対策監室は、交通政策担当、開業企画担当及び用地対策担当の3担当制
- ・ 首都圏からの観光誘客を促進するため、観光交流局交流政策課職員を東京事務所に専任配置

2 現下の厳しい経済・雇用情勢への対応

- ・ 商工労働部労働企画課に**緊急雇用対策室**を設置し、雇用・就業機会の創出など緊急に取り組むべき雇用対策に係る執行体制を強化（第1次3月補正予算案の議決日に設置）
- ・ (財)石川県産業創出支援機構に**緊急販路開拓推進室（仮称）**を設置し、県内企業の販路・受注開拓支援体制を強化

3 農業人材育成に関する施策の企画・推進体制の整備

- ・ 産業界、消費者団体、教育界等と連携し、農業人材の育成を推進するため、**いしかわ農業人材育成推進会議**を設置
- ・ 農林水産部農業政策課に**農業人材政策室**を設置し、農業人材育成に係る企画立案機能と総合調整機能を強化
- ・ 業界と一体となって機動的に施策を推進するため、(財)**いしかわ農業人材機構（仮称）**を創設（(財)石川21世紀農業育成機構を改組）

4 水防体制の強化

- ・ 新たな水防計画の周知や水防訓練の実施などによる水防体制の強化を図るため、土木部河川課に水防計画を総括する専任職員を配置

5 県立大学の法人化準備

- ・ 看護大学及び県立大学の公立大学法人化準備のため、総務部総務課に**県立大学法人化準備室**を設置